

【公募説明会】三宅村立三宅中学校

令和8年7月31日(金)・8月4日(火)

学校教育目標

ふるさとの発展に進んで貢献する生徒の育成

- 一 目標をもって意欲的に学ぶ生徒
- 二 人間性・社会性をはぐくみ
相手の立場に立って行動する生徒
- 三 心身ともに健康で明るい生徒

求める人材

○時代の流れに応じて常に
アップデートできる教員

○小・中・高異校種の教員
とも協力して学校行事を
つくれる教員

◎ 目指す学校像

- 生徒にとって学校に行くことが楽しみになる学校
- 生徒が自ら学び達成感と自信のもてる学校
- 保護者・地域の方から信頼される学校
- 組織として課題解決する学校

◎ 目指す生徒像

- 自己実現に向け主体的に学び、目標をもって意欲的に学ぶ生徒
- 協働を通して人間性・社会性をはぐくみ、深く学び合う生徒
- 自尊感情が高く多様性を認め、豊かな情操をもった生徒
- 自他の命や健康の保持を大切に心身ともに健康で明るい生徒

◎ 目指す教師像

- 生徒の心情に寄り添い思いやりをもって行動する教師
- 教育に情熱と使命をもち生徒の学習意欲や可能性を引き出すことに努める教師
- 他の教職員と積極的にコミュニケーションを図り、前向きに自己研鑽に励む教師
- 生徒・保護者・地域と喜びを共有することができる教師

生徒数

1年	2年	3年	合計
9	14	9	32

教職員一覧 (令和8年7月現在)

職名	校長	副校長	主幹教諭	主任教諭	教諭	主任養護教諭	事務	A L T	S C	用務員	警備員	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
男	1	0	0	1	9	0	0	1	0	0	2	1	1	1
女	0	1	0	2(1)	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0
計	1	1	0	3(1)	11	1	1	1	1	1	2	1	1	1

()内の数は、育業中の教員の人数

生活時程表

登校	8:20
朝読書・朝学習	8:20-8:30
朝学活	8:30-8:35
1校時	8:40-9:30
2校時	9:40-10:30
3校時	10:40-11:30
4校時	11:40-12:30
給食	12:30-12:55
昼休み	12:55-13:20
5校時	13:25-14:15
6校時	14:25-15:15
清掃	15:20-15:30
終学活	15:30-15:35
下校	15:45
地域クラブ活動	15:45-17:40 (18:00 下校)

※生徒はスクールバスで登下校します

年間行事概要 (令和8年度)

月	主な行事
4	始業式、入学式、対面式、保護者会、学校公開、地域クラブ活動保護者会
5	生徒総会、保小中合同引渡し訓練、第1回三宅村学力調査、小中合同運動会
6	雄山火山体験入山、道徳授業地区公開講座、シーカヤック教員研修、期末考査
7	セーフティ教室、三者面談、シーカヤック体験、終業式、夏季水泳教室
8	夏季学習会
9	始業式、学校公開、3年修学旅行、2年職場体験学習、生徒会役員選挙
10	第2回進路説明会、中間考査、交通安全教室、保小中高合同音楽会(合同作品展と隔年実施)
11	3年進路面談、期末考査、
12	三者面談、小中高合同持久走大会、終業式
1	始業式、1年TGG・国際理解学習、新入生保護者説明会
2	2年みなかみ体験学習、学年末考査
3	学習発表会、薬物乱用防止教室(3年)、卒業式、保護者会、修了式、離任式

勤務時間

出勤時刻 8:10

休憩 45分(15:45~16:30)

退勤時刻 16:40

地域クラブ

	地域クラブ名
運動部	野球クラブ
	男女バレーボールクラブ
	フットサルクラブ
文化部	吹奏楽クラブ
	美術クラブ

○三宅島概要

三宅島は、東京の南南西約180kmの太平洋上に位置し、上空から見るとほぼ直径7～8kmの円形をした火山島です。伊豆諸島のほぼ中央にあり、伊豆七島を肉眼で見ることができます。島の北側には神着、伊豆、西側には阿古、伊ヶ谷、南東側には坪田と全部で五つの集落があります。また、大型定期船が着岸できる港として、三池港、阿古漁港、伊ヶ谷漁港があります。

○買い物

島内各地区に商店があり、食料品等を購入できます。閉店は夜7時前後です。

○金融機関

島内には七島信用組合（三宅島支店）、ゆうちょ銀行（島内に郵便局5局）があります。七島信用組合とゆうちょ銀行については、他銀行のキャッシュカードでも現金を引き出すことができます。

○島内交通

公共の交通機関は、およそ2時間に1本の村営バスが1日5便（島内右回りと左回りに5便ずつ）あります。また、朝船の着岸港から各地区への臨時便が運行しています。※交通系ICカードが利用できます。

○電話・インターネット

携帯電話は各キャリアが利用できます。インターネットは光回線や携帯電話などを利用して接続することができます。また、入居手続時に村に申請することでIP告知端末を借りることができます。村からのお知らせが配信されるほか、村内のIP告知端末同士によるテレビ電話（無料）が利用できます。

○医療機関

中央診療所（内科、外科、整形外科が主です。眼科、耳鼻科、産婦人科、小児科等は年に1～3回程度の専門診療があります。）

歯科診療所（一般・小児歯科診療に加えてインプラント、レーザー治療等も行っています。）

○保育園

三宅村立みやけ保育園があります。保育園に入園できるのは満1歳からです。（入園に関する詳細は三宅村HPを参照）

○交通機関（島民割引適用）

【船便】東海汽船 東京竹芝桟橋（22:30 発） → 三宅島（5:00 着）

三宅島（13:35 発） → 東京竹芝桟橋（19:40 着）

【航空便】新中央航空 調布飛行場～三宅島空港（所要時間約50分、1日3便体制）

○教職員住宅

世帯用、小世帯用があります。島内の6か所にあり、主に小・中・高の教職員が住んでいます。

○赴任旅費

大きく分けて交通費、転居費、着後滞在費、家族移転費の四つが支給されます。

○三宅島 島内紹介冊子（東京都三宅支庁 HP 内）

https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/14miyake/miyakehp/sangyouka/post_1.html

観光冊子「三宅島」



「三宅島さかな図鑑」

